

情報処理科・経営管理科 2年A・B・C・D組（全コース）

| 教科名 | 国語 | 科目名 | 国語総合 (2単位) |
|-------|----------------|------|--|
| 使用教科書 | 新編 国語総合 (数研出版) | 副教材等 | 新編国語総合 準拠ワーク (数研出版) 常用漢字ダブルクリア (尚文出版) 必携国語総合セミナー (浜島書店) 新総合 図説国語 (東京書籍) |

1 科目のねらい（目標）

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

具体的には、総合的な言語能力を伸ばすため、「書くこと」「読むこと」に加え、「話すこと」「聞くこと」を重視する。今後ますます必要になってくるコミュニケーション能力を高めるために、論理的に意見を述べ、相手の立場や考えを尊重して話し、口頭で表現する態度や能力を育成する。また、目的や場面に応じて適切に文で表現する能力や、的確に読みとる能力や読書に親しむ態度を育成する。

前年度からの継続科目である。

2 科目・授業の内容と進め方

現代文では、相手に確実に伝わるように、そして正確に読めるように、読みをしっかりと行います。また、語句の説明や漢字学習を行い、その後に内容読解を行います。内容読解では、登場人物の心情や行為の背景、また作者・著者の考えや作品に託した意図をとらえ、意見の発表もします。

古典では、正しい読み方を徹底して練習するとともに、語句の意味を確実に理解します。

表現では、相手に確実に意志が伝わるように表現するため、演習を多く取り入れて、自分の作品を発表します。

3 学習の方法

- 辞書を使つての意味調べや漢字練習については、家庭で学習をしましょう。
- 作品や教師の質問、他の生徒の意見に対しては、自分の考えをしっかりと持ち、相手に自分の考えを正確に伝える訓練をしましょう。
- ノートは、黒板に書いてあることを写すだけでなく、自分の考えや大切だと思われることをしっかりと記録し、自分だけの参考書になるようにしてください。
- 日頃から、読書（絵・写真のない文章）に親しみましょう。

推薦辞書 「新明解 国語辞典」 三省堂

4 課題・補習について

- 漢字や語句については、随時小テストを行います。
- 定期的にノート等の点検を行います。
- 努力を怠っている生徒に対しては、補充授業、追試験、課題などを課します。

情報処理科・経営管理科 2年A・B・C・D組

| | | | |
|-----|----|-----|------------|
| 教科名 | 国語 | 科目名 | 国語総合 (2単位) |
|-----|----|-----|------------|

5 年間の学習計画

| 月 | 単元名 | 教材 | 学習の内容(ねらい) | 評価方法 (課題等) |
|----|-------|---------------------------------------|---|--|
| 4 | 短歌と俳句 | 短歌 俳句 | <ul style="list-style-type: none"> 作者の着想や表現を理解し味わう。 好きな短歌や俳句を選び、感想文を書き、自分でも創作する。 | <ul style="list-style-type: none"> 小テスト 課題テスト 授業態度(発言・予習等) 提出物 |
| 5 | 小説(三) | 「ナイン」 「カレーうどん」 | <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情の変化を表現に即して読み味わう。 | |
| 6 | 歌物語 | 「伊勢物語」 | <ul style="list-style-type: none"> 正しく音読し、的確に内容を読み取る。 古人の愛情のあり方にふれるとともに、和歌の修辞について理解し味わう。 | |
| 7 | 随想(二) | 「滅びるものは滅びるままに」 | <ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章の展開・構成を明らかにしながら、筆者の主張を的確にとらえる。 | <ul style="list-style-type: none"> 小テスト 課題テスト 授業態度(発言・予習等) 提出物 |
| 8 | 表現3 | 手紙 | <ul style="list-style-type: none"> 言葉を用いて伝えたい事柄を正確に伝える。 優れた表現を自分の表現に役立てる。 | |
| 9 | 唐詩 | 絶句と律詩 「春暁」「江雪」 「送元二使安西」 「春望」 | <ul style="list-style-type: none"> 漢詩を音読し、親しむ。 漢詩の形式や表現技法について理解する。 | |
| 10 | 小説(五) | 「沖縄の手記から」 | <ul style="list-style-type: none"> 情景、心情などを表現に即して理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> 小テスト 授業態度(発言・予習等) 提出物 |
| 11 | 和歌 | 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」 | <ul style="list-style-type: none"> 和歌のきまりや表現技法を理解し、作品を味わう。 古人の感性にふれて、ものの考え方や感じ方を広げたり深めたりする。 | |
| | 表現4 | 意見文 | <ul style="list-style-type: none"> 意見を論理的に伝えるための文章の書き方を理解する。 | |
| 12 | 評論(三) | 「コインは円形か」 | <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考えを叙述に即して的確に読み取る。 | <ul style="list-style-type: none"> 小テスト 課題テスト 授業態度(発言・予習等) 提出物 |
| 1 | 思想 | 論語 | <ul style="list-style-type: none"> 学問や人生についての孔子の思想を理解する。 古人の思想にふれて、ものの見方、考え方を広げたり深めたりする。 | |
| 2 | | | | 学年末考査 |